

商工業の成果指標②	長野市1世帯当たりの市内での月間消費支出額		施策2 地域の特性を活かした商業環境の整備	
成果指標設定理由	「長野市1世帯当たりの市内での月間消費支出額」は、市民の消費が市内での消費にどの程度結びついているかを示す指標であり、市内商業の魅力や利便性、地域内経済循環の状況を把握する上で有効な一つの指標である。市内での消費が拡大することで、商業者の売上確保や雇用の維持、多様な人材が活躍できる場の創出につながる。こうした市内消費の促進は、商業の活力向上と商工業の持続的な発展に資することから、本指標を成果指標として設定する。		KPI（施策2-1）	
			施策名	2-1 持続する商業環境の整備と経営基盤の強化
			指標	商店街等誘客促進関連事業利用件数
			内容	商店街イベント事業、商店街魅力アップ支援事業及び団体向け商品券等発行支援事業を利用して実施された商店街等への誘客につながる取組の件数
			KPI設定理由	商店街等に人が訪れる機会を創出することで、地域内での回遊や購買行動の促進につながることを期待される。市内商業の活性化に向けたこうした取組は、市内での消費支出額の向上に資することから、KPIとして設定する。
			KPI（施策2-2）	
			施策名	2-2 地域の特性を活かした商業の活性化
			指標	空き店舗等活用事業利用件数
			内容	空き店舗等活用事業を利用して出店した件数（H12から累計）
			KPI設定理由	市内での消費を促進するためには、市民等が訪れなくなる店舗やサービスを増やし、中心市街地等の魅力を高めていくことが重要である。空き店舗等活用事業の利用は、空き店舗・空き家等を活用した新規出店を促進し、中心市街地等における店舗集積やにぎわい創出に資することから、KPIとして設定する。
参照統計	総務省「家計調査」、長野県「商圏調査」		施策3 企業立地・創業支援による活力ある地域産業の創出	
算定方法	長野市1世帯当たりの月間消費支出額に長野市の地元滞留率を乗じて推計		KPI（施策3-3①）	
			施策名	3-3 イノベーションの推進
			指標	スタートアップ数【再掲】
			内容	スタートアップ支援事業及び集積等業務における誘致した企業、スタートアップ支援補助金交付数の合計数【再掲】
			KPI設定理由	スタートアップの増加は、地域に新たな商品・サービス、デジタル技術、販路、雇用を生み出し、商業・サービス業の高度化や多様化につながる可能性がある。新たなサービス提供や地域課題に対応した事業の創出・集積は、市内消費の拡大につながることから、KPIとして設定する。
			KPI（施策3-3②）	
			施策名	3-3 イノベーションの推進
			指標	特定創業支援件数【再掲】
			内容	特定創業支援等事業による創業件数【再掲】
			KPI設定理由	経済の持続的発展には、創業により雇用を生み出し、産業活動の新陳代謝を進めていくことが重要である。産業競争力強化法に規定する特定創業支援等事業による支援は、創業の実現と創業後の事業継続が後押しされ、新たな事業の創出や雇用の維持・拡大を通じて市内商業の活性化につながることから、KPIとして設定する。

雇用の成果指標	「やりたい仕事を見つけやすい」と回答した市民の割合		施策4 人材の確保と多様な働き方の促進	
成果指標設定理由	「多彩な人材が活躍」するためには、求人の量だけでなく、市民が自らの希望や能力、ライフステージに合った仕事を見つけやすいと感じられることが重要となる。「やりたい仕事の見つけやすさ」を市民アンケートにより把握し、若者、女性、高齢者、転職希望者、子育て世代など、多様な人材が市内で活躍できる環境の実感を把握するため、成果指標として設定する。		KPI（施策4-1）	
			施策名	4-1 人材の確保と就労支援
			指標	就職情報サイト「おしごとながの」アクセス数
			内容	就職情報サイト「おしごとながの」アクセス数
			KPI設定理由	「おしごとながの」に掲載された求人情報や企業情報等を通じて、求職者が自らの希望や能力に合った仕事を探す機会を充実させることは、市内企業とのマッチングの促進や、やりたい仕事を見つけることに繋がることを期待されるため、KPIとして設定する
			KPI（施策4-2）	
			施策名	4-2 柔軟な働き方の実現に向けた環境づくり
			指標	勤労者活躍支援センター等の利用者数
			内容	勤労者活躍支援センター等の利用者数
			KPI設定理由	勤労者活躍支援センターでは、仕事と家庭の両立や就職に役立つ各種講座、セミナー、生活相談等を実施しており、市民の心身の健康増進や知識の取得を支える役割を担っている。こうした施設の利用を増やすことは多様な人材が市内で活躍できる環境づくりに資することから、KPIとして設定する。
アンケート設問案	アンケートにて「やりたい仕事を見つけやすい」という設問の『そう思う＋ある程度そう思う』を指標の割合とする。			